

## 21日 元町議会議員の伊藤広志さんが旭日単光章を受章

伊藤広志さん（本町・88歳）が旭日単光章を受章され、町長室で伝達式が行われました。

伊藤さんは平成3年5月から3期12年にわたり町議会議員として奉職し、地方自治の発展に大きく貢献されました。また、昭和38年6月から37年10カ月にわたり町消防団員として消防団の発展に寄与されました。

伊藤さんは「病気で体調を崩したこともありましたが妻の支えがあって務めることができました。このたび叙勲をいただき、幸せが1つ増えました」と受章の喜びを話していました。



## 23日 大岩滋雄さんが旭日双光章を受章

大岩滋雄さん（富里・89歳）が旭日双光章を受章され、入所する苫小牧市の施設で山口修司北海道胆振総合振興局長から勲記と勲章が伝達されました。

大岩さんは昭和49年9月に厚真町農業協同組合理事に就任。昭和55年4月には同組合理事副組合長、昭和59年4月から同組合代表理事組合長を務め、農業振興や組合員の経営安定に大きく貢献されました。

また昭和31年10月から24年間、町教育委員会教育委員に任命され昭和50年10月から同委員長に就任し教育振興にも注力されました。



## 25日 商工会青年部が全道会長賞を受賞

昨年10月7日から2日間実施した町商工会青年部主催のインターンシップ事業が北海道商工会青年部連合会の会長賞に選ばれ、同部金谷泰央部長が役場を訪れ宮坂町長に受賞を報告しました。

この事業は同部創立50周年記念事業として町内5企業で参加者3人が職業体験を実施。このうち1人が今年の春から町内林業会社に就職したことなどから優れた取り組みとして評価されました。

金谷部長は「仲間を絶やさず、もっと新しい仲間づくりをしたい」と今後の意気込みを語っていました。



## 7日 半年かけ厚幌ダムが満水に

昨年10月から試験湛水を行っていた幌内地区に建設中の厚幌ダムが満水となり5月7日には、洪水時に貯水できる最高位に達したことを建設現場事務所職員が確認しました。

厚幌ダムは堤高47.2m、総貯水量4,740万立方mで、厚真川の洪水調節やかんがい用水、水道用水を目的に建設しています。今後は、水位を下げ今年8月までに試験を完了させる予定です。

なお、厚幌ダムに通じる道は6月1日から通行止めが解除されました。



厚幌ダム建設事務所提供

## 8日 豊穡の秋を願い厚真ダムで取水式

町土地改良区（山田英雄理事長）主催による取水式が、厚真ダム水神宮で行われました。

取水式には土地改良区、町、町議会、JAとまこまい広域、町農業委員会、みなみ北海道農業共済組合いぶり支所、地元自治会関係者など約30人が参列。参列者は今年も1年水が枯れることなく、上質米が収穫できるよう願いを込めて玉串を捧げていました。



## 11日 漁協厚真支所青年部・女性部が植樹

鶴川漁業協同組合厚真支所青年部（西館純之部長）と女性部（村上裕子部長）の主催による植樹会が、豊沢地区の町有林で行われました。この植樹会は平成4年8月の集中豪雨で厚真川が氾濫し大量の土砂がホタテ漁場に大きな被害を受けたことをきっかけに、木を育て海を守ることをテーマに平成7年から開催。当日は部員ら約30人が参加し、0.2%の森林にカラマツの苗木400本を植樹しました。



## 13日 今年8月開催 いけませ夏フェスシンポジウム

障がいのある人やその家族、地域の人々が交流するイベント「いけませ夏フェス」について理解を深めるシンポジウムが総合福祉センターで開催され、約180人が参加しました。

シンポジウムでは主催者のNPO法人障がい児の積極的な活動を支援する会にわとりクラブの高橋義男理事長が「障がいとは何か」をテーマに講演。町社会福祉協議会会長で開催地実行委員会の種部健一委員長は「多くの方が準備にあたっていただき感謝しています。皆さんの力でこのイベントを成功させたいです」とあいさつしました。



第46回 あつま田舎まつり

2018 6/16(土) 17(日)

13:30-20:30 9:00-15:00

会場 厚真市街地 / 表町公園

主催 厚真町田舎まつり運営実行委員会 0145-27-2486  
共催 JAとまこまい広域厚真支所農業まつり実行委員会

### 第46回 あつま田舎まつり

- 前夜祭 (6月16日 土) 13時30分～20時30分  
草原焼き、田舎まつり音頭・吹奏楽パレード、ステージショー、お楽しみ大抽選会、花火大会など
- 本 祭 (6月17日 日) 9時～15時  
草原焼き、ニジマス釣り天国、ステージショー、キャラクターショー (快盗戦隊ルパンレンジャーVSパトレンジャーショー)、歌謡ショー (山本リンダ、高田ともえ、松島進一郎)

会場でのテント設営について  
キャンプ用テント、ワンタッチ式を含むミニテント、タープ等の設置を一部のエリアで禁止します。(パラソルは可)  
禁止エリア内でテント等を設置している方には、撤去していただきますのでご注意ください。

- 飲酒運転や、路上および私有地の無断駐車は絶対にしないでください。
  - 車上荒らしにご注意ください。車内に貴重品は置かないでください。
- 問い合わせ  
厚真町田舎まつり運営実行委員会 ☎0145-27-2486

### 29日 保田政彰さんが瑞宝単光章を受章

保田政彰さん(錦町・75歳)が瑞宝単光章を受章され、町長室で伝達式が行われました。  
保田さんは昭和40年に厚真町消防団に入団し、47年2カ月にわたり消防活動に尽力されました。また平成20年4月から副分団長として団員の育成指導や団結を図り、消防団の発展や充実に貢献されました。  
保田さんは「好きな消防団活動を仲間のおかげで何十年も務めることができました」と感謝を述べていました。



### 30日 9年間を見据えた教育とは 小中一貫教育研修会

教育委員会主催による平成30年度第1回小中一貫教育研修会が総合福祉センターで行われ、町内の小中学校の教員ら60人が参加しました。  
この研修会は、義務教育9年間を通して子どもたちにとって望ましい教育環境をどう整えるのか共通理解を図るために開催しました。根室市立北斗小学校の永谷隆夫校長が「小中一貫教育の取り組みとその可能性」をテーマに講演しました。永谷校長は今年3月まで小中学校の9年間の義務教育を一貫したカリキュラムで学ぶ「義務教育学校」として平成28年度に道内で初めて開設した中標津町立計根別学園の前学園長。  
永谷校長は「小中一貫教育は教師の意識や指導力の向上につながり、結果的に子どもの人間力が向上すると思う」と話していました。



### 31日 厚真建設協会が約880株の花植え

厚真建設協会(鈴木英毅会長)が、厚真大橋たもと付近の花壇整備を行いました。これは、町の入口である交差点をきれいにし出迎えようと毎年実施されているもの。  
当日は小雨が降る中、会員の17社約20人が参加し、8つの花壇の枠付や土おこしを行った後、ペコニアやマリーゴールドなど8種類の花、約880株を一つひとつ丁寧に植えていました。



## 厚真産ハスカップフェア

6月30日(土)～7月22日(日)

#### ハスカップ狩り

町内の12軒の農園でハスカップ狩りが楽しめます。

頗美宇農園	高丘455	☎ 27-3331
松平農園	高丘528	☎ 29-5327
荒谷農園	高丘544	☎ 29-5326
山城農園	高丘556	☎ 29-5325
ハスカップ農園のみり	幌内958-1	☎ 090-2810-6409
畑嶋農園	東和194	☎ 090-8425-2882
土居農園	朝日78	☎ 090-5952-4209
山口農園	宇隆163-5	☎ 27-2137
佐藤農園(宇隆)	宇隆17-4	☎ 27-3663
佐藤農園(共栄)	共栄393	☎ 090-9083-9802
佐久間農園	鯉沼195	☎ 090-8631-4944
山崎農園	鹿沼144	☎ 090-3648-5378

※料金・開園状況は農園により異なります  
※フェア期間中でも天候や果実の状況により閉園することがあります。

#### スタンプラリー

ハスカップ狩りと、対象店舗での食事・お買い物でもらえるスタンプを集めると、ハスカップ商品が当たる抽選に応募できます。

【お食事】 レストランこぶし、ドライブイン本郷、寒露、高寿司、ナイトサパー徳永、まちなか交流館しゃべーる、潮騒、食空間ゆるり、焼肉 厚真園、shijima cafe、momo cafe、かねなか中島食堂、Atsuma Beek Cafe、お食事処 かくれん坊、イエローハウス

【お買い物】 こぶしの湯あつま、ハマナスクラブ厚真藤井店、稲葉、ハスカップカフェ山口農園、Aコープ厚真店、此方、Aコープかみあつま折坂店

#### 特別メニュー in 苫小牧

苫小牧市内の飲食店で、厚真産ハスカップを使用した特別メニューが味わえます。

- ・カフェバー&スイーツ アンジェラスト(苫小牧市拓勇東町4-18-37)
- ・四季楽だいにんぐ虹咲(苫小牧市錦町2-3-2)
- ・るじうらのみや 和みや(苫小牧市錦町2-3-9)
- ・炭焼きバル ONIKU(苫小牧市錦町2-5-5チパビル1F)
- ・D-Bar Mirage(苫小牧市末広町2-5-5千葉ビル1F)

問い合わせ 厚真産ハスカップブランド化推進協議会(産業経済課経済グループ内) ☎27-2486